

木材焚温水暖房機

CBW-300・500型シリーズ AK-200



木材焚きによる
エコとコスト削減に貢献

カーボンニュートラル

木質バイオマス燃料を燃焼しても大気中のCO₂量は変わらないので、化石燃料を燃焼するよりも地球温暖化の要因となるCO₂の排出を抑制できると考えられます。



CBW-300・500 型シリーズ



AK-200 型

環境にも優しい化石燃料に代わる新たな燃料費軽減の担い手 タケザワの木材焚温水暖房機

イニシャルコストが安く、ランニングコストも削減

木質ペレット焚温水暖房機や木質チップ焚温水暖房機に比べ、付帯設備が少ないためにイニシャルコストが抑えられ、導入にあたっては助成制度もあります。また、石油価格が国際的情勢や円安の影響を受け高値安定が続く今、燃料を木材にすることで燃料コストを安価に維持することが出来ます。

二酸化炭素 (CO₂) 排出量削減 再生可能なクリーンエネルギー

木材は石油と違い、再生可能なクリーンエネルギーです。森林資源は植林や自然再生により、持続的に供給が可能な資源だからです。また、CO₂ 排出量削減に大きく貢献します。これをクレジット化して販売することも出来ます。

森林の健全化・地域の活性化に貢献

間伐材の木材を使用することで森林の適正な管理が進み、水源かん養や土砂災害防止等の公益的機能が高まります。また、地域資源を活用することで、地域経済の活性化に貢献します。

圧倒的なコスト削減率を誇る省エネ暖房機

木材焚温水暖房機はA重油焚温水暖房機と比べ導入費は高くなりますが、逆に燃料費はA重油の3割程度です。導入経費は短期間のランニングコストで回収出来ます。また、手動投入の為人力で木材を投入しなければなりません、形の不揃いな木材でも気にせず投入出来ます。

■ 温水暖房機別比較表

	イニシャルコスト	ランニングコスト	二酸化炭素削減量	設置スペース	日常管理の手間
木材焚温水暖房機	1,000~1,500万円	安い(20円/kg)	約400CO ₂ t	燃料の木材を乾燥させる為のスペースが必要	燃料である木材の投入や定期的な灰掃除が必要
木質ペレット焚温水暖房機	2,000~4,000万円	比較的安い(35円/kg)	約400CO ₂ t	チップを保管するサイロまで含めるとかなりのスペースが必要	自動投入だが定期的な灰掃除が必要
A重油焚温水暖房機	400~600万円	高い(90円/ℓ)	0	小さい	自動無人運転で、年1・2回の炉内掃除が必要

※各暖房機共出力500,000kcal/h 平成26年3月現在で試算



木材焚温水暖房機のメリット

※無圧開放型暖房機のためご使用にあたりボイラー技士などの資格は必要ありません。

CBW-300・500 型シリーズ



AK-200 型



＼木質チップ焚温水暖房機 CBW-C 型もラインナップ／

CBW-300・500 型シリーズの特長

木材焚きとしては業界最大級の
500,000kcal/h を実現。*

1m の木材も楽々入る大容量 (1.1 m³) の
燃焼室。(4 時間以上は火持ちします)*

送風・誘引ブロワを装備し、燃焼に必要な
空気の供給と燃焼ガスの排出を行います。

公的機関による公害環境測定基準値をクリア。

AK-200 型の特長

700ℓ と豊富な保有水量で負荷変動が
少なく温水を安定供給出来ます。

誘引ブロワを装備し、投入扉を開けた時
の逆火を防ぎます。

オプションで二次燃焼用のバーナーを
取り付けられます。

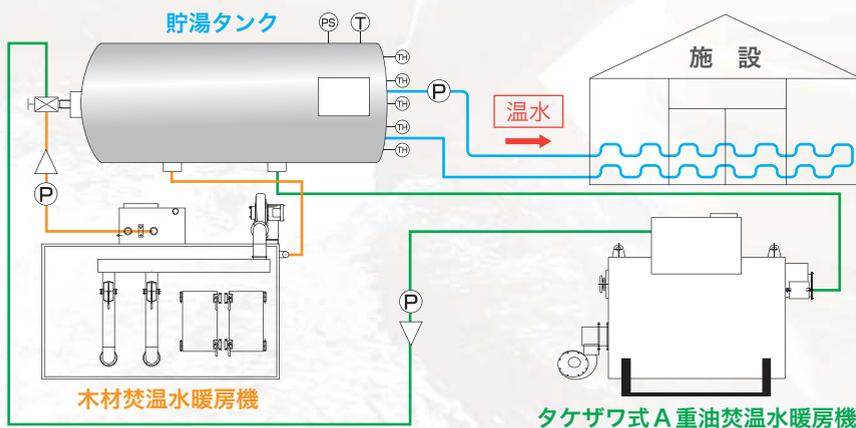
※CBW-500 の場合

ご提案

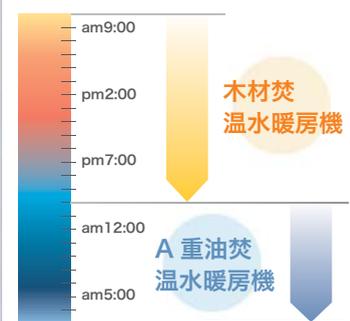
★ 夜間省力化システムで、夜間もしっかり稼働します。

木材焚温水暖房機は手動投入の為に、夜間連続稼働させるには労力が必要となります。

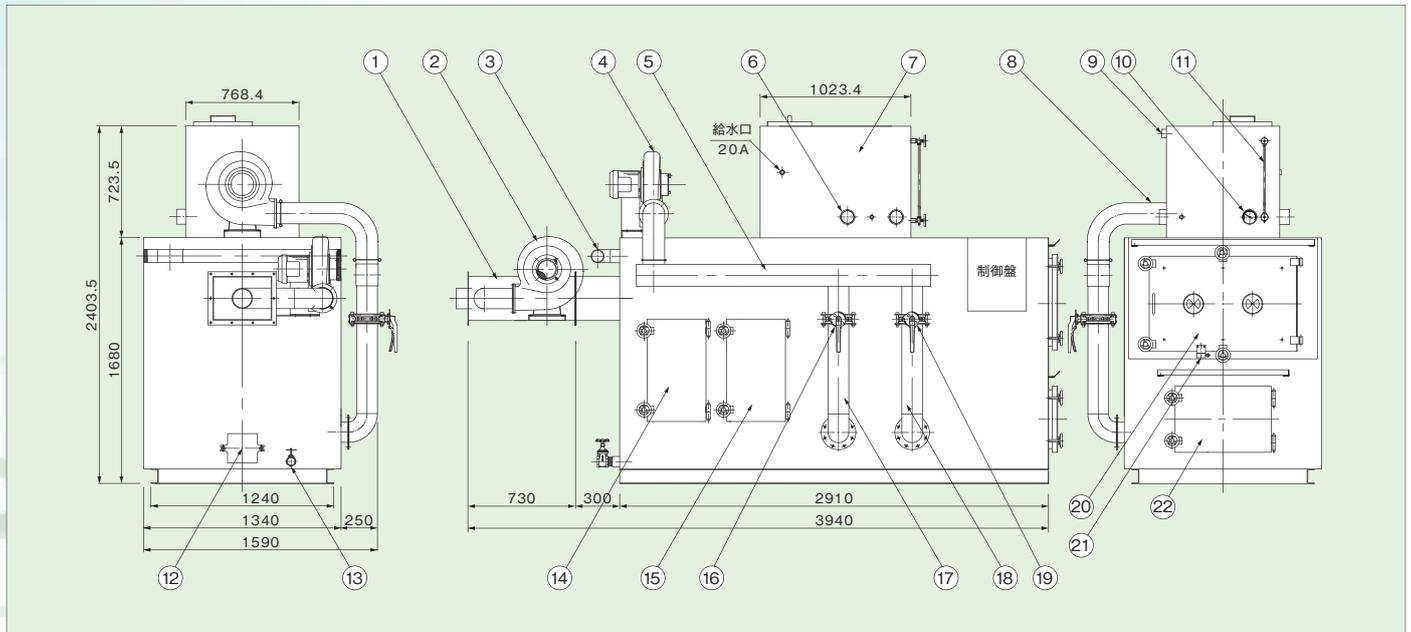
これを省力化するための A 重油焚温水暖房機との「ハイブリッドシステム」や貯湯タンクの設置をご提案いたします。



ハイブリッドシステム例



■ CBW 型 外姿図



名称

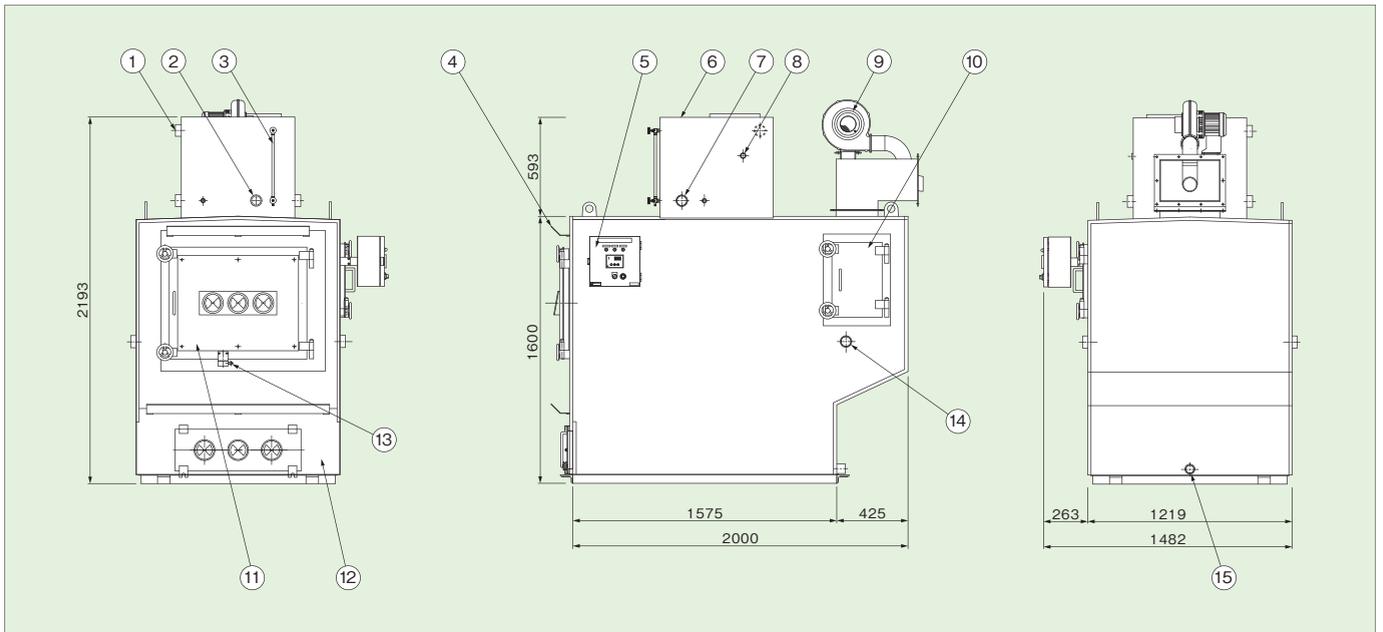
- | | | | | |
|--------------|------------|------------|--------------|-----------|
| 1. 煙道 | 2. 誘引ブロワ | 3. 温水還管 | 4. 送風ブロワ | 5. 風管 |
| 6. 温水往管 | 7. 給水タンク | 8. 送風接続ホース | 9. オーバードロー | 10. 温度計 |
| 11. 水面計 | 12. 灰出蓋 | 13. 排水口バルブ | 14. 掃除扉 | 15. 掃除扉 |
| 16. 2次側送風バルブ | 17. 2次側送風管 | 18. 1次側送風管 | 19. 1次側送風バルブ | 20. 燃料投入扉 |
| 21. 扉安全スイッチ | 22. 前側掃除扉 | | | |

■ CBW-300・500 型 仕様表

型 式		CBW-300	CBW-500
規 格		無圧開放型温暧房機	
最大熱出力	(kw)	348.8kw	581.3kw
	(kcal)	300,000kcal/h	500,000kcal/h
使用燃料		木材(間伐材、流木)	
電 源		AC-200V 三相 50/60Hz	
使用最高水頭圧		0(無圧開放型)	
保有水量		1,000L	1,200L
試験圧力		0.1Mpa	
燃焼室容積		0.77m ³ 0.85(L)×0.75(W)×1.2(H)	1.7m ³ 1.15(L)×1.1(W)×1.35(H)
燃料点火方式		手動	
燃料投入方式		手動	
安全装置		扉安全スイッチ、感震器(オプション)	
送風ファン		750W	1,500W
誘引ファン		750W	1,500W
合計電力消費量		1,500W	3,000W
給水方式		ボールタップ方式 20A	
温度設定		80℃ ポンプに依る温水配管循環方式	
本体寸法	長さ	2,820(L)	3,210(L)
	巾	1,250(W)	1,592(W)
	高さ	1,965(H)	2,403(H)
重 量		2,100kg	3,000kg
管座口径及び数量	温水往管	80A×2	80A×4
	温水還管	80A×2	80A×2

※仕様ならびに外観は改良などのため、予告なしに変更することがあります。

■ AK-200型 外姿図



名称

- | | | | | |
|------------|-----------------|-------------|----------|---------|
| 1. オーバークロー | 2. 温度計 | 3. 水面計 | 4. 防災板 | 5. 制御盤 |
| 6. 給水タンク | 7. 温水往管 | 8. 給水口 | 9. 誘引ファン | 10. 掃除扉 |
| 11. 燃料投入扉 | 12. 燃焼空気取入口兼掃除口 | 13. 扉安全スイッチ | 14. 温水還管 | 15. 排水口 |

■ AK-200型 仕様表

規 格		無圧開放型温水暖房機
最大熱出力	(kw)	232.6kw
	(kcal)	200,000kcal/h
使用燃料		木材(間伐材、流木)
電 源		AC-200V 三相 50/60Hz
使用最高水頭圧		0(無圧開放型)
保有水量		700L
試験圧力		0.1Mpa
燃焼室容積		1.82m ³ 1.4(L)×1.0(W)×1.3(H)
燃料点火方式		手動
燃料投入方式		手動
安全装置		扉安全スイッチ、感震器(オプション)
送風ファン		400W
誘引ファン		200W(オプション2次燃焼装置)
合計電力消費量		400W/600W
給水方式		ボールタップ方式 20A
温度設定		80℃ ポンプに依る温水配管循環方式
本体寸法	長さ	2,193(L)
	巾	1,482(W)
	高さ	2,210(H)
重 量		1,300kg
木材発熱量		約 4,000kcal/kg
管座口径 及び数量	温水往管	50A×2
	温水還管	50A×2

※仕様ならびに外観は改良などのため、予告なしに変更することがあります。



株式会社タケザワ

本社・本社工場 愛知県豊橋市西幸町字笠松200
TEL (0532) 45-5648 FAX(0532) 45-1511
URL <http://www.takezawa-web.co.jp/>
e-mail info@takezawa-web.co.jp

